

令和8年度 公共政策特別セミナー

行政職員が知っておくべき 自治体の“お金”の話

自治体職員が財政を知ることは「事業の背景を理解すること」であり、「わがまちの未来を読み解くこと」でもあります。行政のあらゆる業務は“お金”によって支えられています。

所属部署に関係なく、全ての職員が自分の自治体のお金の姿を理解しておく必要があります。2026年度の本セミナーでは、自治体の“お金”について2回にわたり実践的に学びます。

※1回のみ受講も可能ですが、関心のある方は2回の受講をお勧めします！

できれば、セミナーまでにご自身の所属する自治体のホームページで財政関係の情報（予算や決算の概要など）を読んでおいてください。

第1回

7.24 金 14:00~17:00

地方財政の現状と課題、 自治体財政を見る目

講師：岡本 全勝
関西大学客員教授、元復興庁事務次官
前市町村アカデミー学長

場所：おおさか市町村職員研修研究
センター（マッセOSAKA）

第2回

7.28 火 14:00~17:00

自治体財政の現状と課題 ーデータからの概観ー

講師：林 宏昭
関西大学経済学部教授
マッセOSAKA 所長

場所：関西大学梅田キャンパス
KANDAI Me RISE

対象者

- ・主に財政担当以外の市町村職員
(もちろん財政担当の方も大歓迎です！)
- ・公務員に関心のある関西大学在学学生

定員
40名

受講料
無料

詳細・お申し込み



お問い合わせ

左のQRコードから詳細をご確認ください。

- ・大阪府内（政令市除く）市町村職員の方
マッセOSAKAへお問い合わせください。
- ・その他の方

Kan-Daiリカレント+事務局へお問い合わせください。